

2016年6月2日

報道関係各位

「ビジネスマナーに関する調査」

完璧なビジネスマナーで周囲の信頼を得そうな芸能人は？

名刺交換のマナーで新人が間違えそうだと思うことは？

就業時間中のお菓子はどこまでOK？

「匂いが漂うもの」と「食べて音が鳴るもの」はNG

「ビジネスマナーができていない人は恋愛対象として高く評価！」女性の約8割

メディケア生命保険株式会社 (<http://www.medicarelife.com/>) (本社：東京都江東区、取締役社長：高尾延治)は、「ビジネスマナーに関する調査」をインターネットリサーチにより、2016年4月25日～4月27日の3日間において実施し、20～59歳のビジネスパーソン(正社員、公務員・団体職員)1,000名の有効サンプルを集計いたしました。(調査協力機関：ネットエイジア株式会社)

INDEX



《もし芸能人がビジネスパーソンになったら》……P.2

・完璧なビジネスマナーで周囲の信頼を得そう！男性芸能人1位「堺雅人さん」、女性芸能人1位は「天海祐希さん」

《やってしまいがちなビジネスマナーのミス》……P.3-5

- ・直近1年でやってしまったビジネスマナーのミスは？「敬語」「電話対応」「あいさつ」がトップ3
「敬語」「電話対応」でミスした20代女性はそれぞれ3人に1人
- ・文書における言葉の誤用で気になること トップは「役職名と『様』『殿』の併用」で6割半
- ・名刺交換のマナーで新人が間違えそうだと思うことは？

《ビジネスマナーのグレーゾーン》……P.6-9

- ・ビジネスメールでこれってアリ？ナシ？「～させて頂く」は7割がアリ、「語尾に！」は？
「宛名で社名や部署を省略」や「遅刻・欠勤の連絡をメールだけ」は課長クラス以上のほうがアリ派の割合が高い傾向
- ・就業時間中に「新聞や経済誌の閲覧」アリ派は4割半、課長クラス以上では6割半がアリ
「緊急性のない私用電話」はナシ派が大多数も1割はアリと回答
- ・就業時間中のお菓子はどこまでOK？「匂いが漂うもの」と「食べて音が鳴るもの」はNG
- ・身だしなみのアリ・ナシ「スーツにデジタル腕時計」はアリ、「ブランドロゴが大きく入ったバッグ」は？

《ビジネスマナーに関する意識》……P.10-11

- ・ビジネスパーソンの半数以上が「自分のビジネスマナーはまだまだ」と評価
- ・親しき仲には？「親交の深い相手ならビジネスマナーのある程度の省略は許される」6割半
- ・「仕事ができてもビジネスマナーができていなければダメ」6割

《ビジネスマナーと評価》……P.12-13

- ・新人ができなければ高評価につながるポイント！3位「報・連・相」2位「身だしなみ」、1位は？
- ・失敗しても落ち込まない！「新人1年目は失敗しながらビジネスマナーを覚えるもの」8割半
- ・管理職は要注意！8割以上が「ビジネスマナーの出来は、尊敬できる上司がどうかの判断基準に」と回答
- ・ビジネスマナーの出来は出世にも影響!?
「ビジネスマナーができていない部下・後輩は育てる気にならない」課長クラス以上では6割が同意
- ・ビジネスマナーの出来が企業の存続を左右する!?「ビジネスマナーを疎かにする企業は信用を失う」8割半
- ・「ビジネスマナーができていない人は恋愛対象として高く評価！」女性の約8割

《もし芸能人がビジネスパーソンになったら》

◆完璧なビジネスマナーで周囲の信頼を得よう！

男性芸能人 1位「堺雅人さん」、女性芸能人 1位は「天海祐希さん」

20～59歳のビジネスパーソン1,000名（全回答者）に、“もしビジネスパーソンだったら、完璧なビジネスマナーで周囲の信頼を得ようだ”と思う芸能人を男性芸能人、女性芸能人それぞれ1名ずつ挙げてもらいました。

男性芸能人のランキングをみると、1位は「堺雅人さん」、2位「阿部寛さん」、3位「福山雅治さん」、4位「櫻井翔さん」、5位「タモリさん」となりました。

男女別にみると、男性が選んだランキングの1位は「阿部寛さん」、女性が選んだランキングの1位は「櫻井翔さん」でした。

◆“もしビジネスパーソンだったら、完璧なビジネスマナーで周囲の信頼を得ようだ”と思う芸能人 [自由回答形式]

※各上位5位までを抜粋

全体[n=1000]			男性[n=618]			女性[n=382]		
順位	男性芸能人名	件数	順位	男性芸能人名	件数	順位	男性芸能人名	件数
1位	堺雅人	41	1位	阿部寛	25	1位	櫻井翔	22
2位	阿部寛	39	2位	堺雅人	24	2位	堺雅人	17
3位	福山雅治	33	3位	福山雅治	21	3位	阿部寛	14
4位	櫻井翔	28	4位	タモリ	16	4位	福山雅治	12
5位	タモリ	26	5位	池上彰	15	5位	タモリ	10

次に、女性芸能人のランキングをみると、「天海祐希さん」がダントツとなり、2位「真矢みきさん」、3位「仲間由紀恵さん」、4位「北川景子さん」、5位「上戸彩さん」が続きました。

男女別にみると、「天海祐希さん」、「真矢みきさん」、「仲間由紀恵さん」は男女でトップ5にランクインし、男性の回答では「北川景子さん」や「黒木瞳さん」、「上戸彩さん」、「壇蜜さん」が、女性の回答では「吉田羊さん」、「吉永小百合さん」がトップ5に入りました。

◆“もしビジネスパーソンだったら、完璧なビジネスマナーで周囲の信頼を得ようだ”と思う芸能人 [自由回答形式]

※各上位5位までを抜粋

全体[n=1000]			男性[n=618]			女性[n=382]		
順位	女性芸能人名	件数	順位	女性芸能人名	件数	順位	女性芸能人名	件数
1位	天海祐希	137	1位	天海祐希	49	1位	天海祐希	88
2位	真矢みき	22	2位	北川景子	12	2位	真矢みき	13
3位	仲間由紀恵	21	3位	黒木瞳	10	3位	仲間由紀恵	11
4位	北川景子	17	3位	仲間由紀恵	10	4位	吉田羊	8
5位	上戸彩	15	5位	上戸彩/真矢みき/壇蜜	各9	5位	吉永小百合	7

《やっぴしまいがちなビジネスマナーのミス》

◆直近1年でやっぴしまったビジネスマナーのミスは？「敬語」「電話応対」「あいさつ」がトップ3

「敬語」「電話応対」でミスした20代女性はそれぞれ3人に1人

◆文書における言葉の誤用で気になること トップは「役職名と『様』『殿』の併用」で6割半

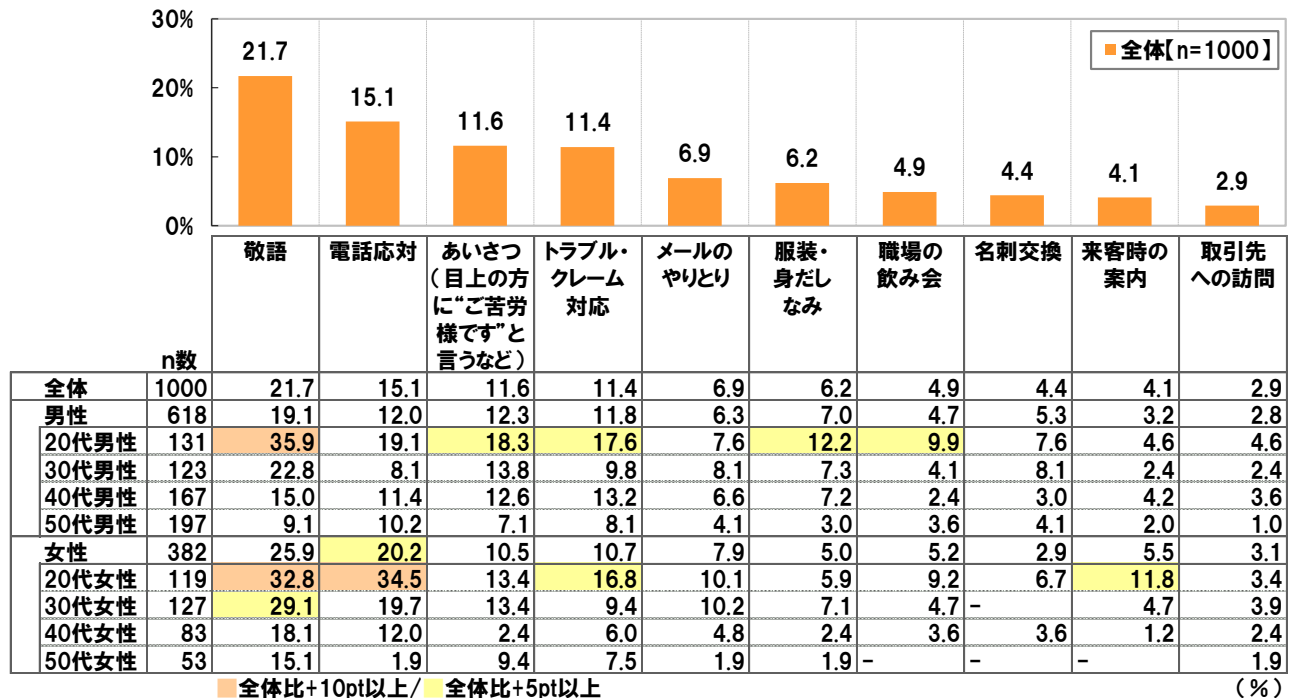
◆名刺交換のマナーで新人が間違えそうだと思うことは？

ビジネスパーソンだったら完璧なビジネスマナーで周囲の信頼を得そうだと思う芸能人の1位は、男性芸能人では「堺雅人さん」、女性芸能人では「天海祐希さん」となりましたが、実際のビジネスの現場では、どのような“ビジネスマナーのミス”が起こっているのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、直近1年間にしってしまったビジネスマナーのミスを聞いたところ、「敬語」が最も多く21.7%、次いで、「電話応対」15.1%、「あいさつ(目上の方に“ご苦労様です”と言うなど)」11.6%、「トラブル・クレーム対応」11.4%が続きました。敬語を使おうとして変な日本語になってしまった、敬語を使っているようで実は正しくなかった、というようなミスをしてしまったビジネスパーソンが少なくない様子が窺えます。

性年代別にみると、「敬語」のミスをしてしまったのは若い世代ほど高く、20代男性では35.9%、20代女性では32.8%とそれぞれ3人に1人の割合となりました。また、20代女性では「電話応対」も34.5%と3人に1人の割合となりました。若いころにはよく敬語や電話応対で失敗した、というビジネスパーソンは多いのではないのでしょうか。

◆直近1年間にしってしまったビジネスマナーのミス [複数回答形式] ※上位10位までを抜粋



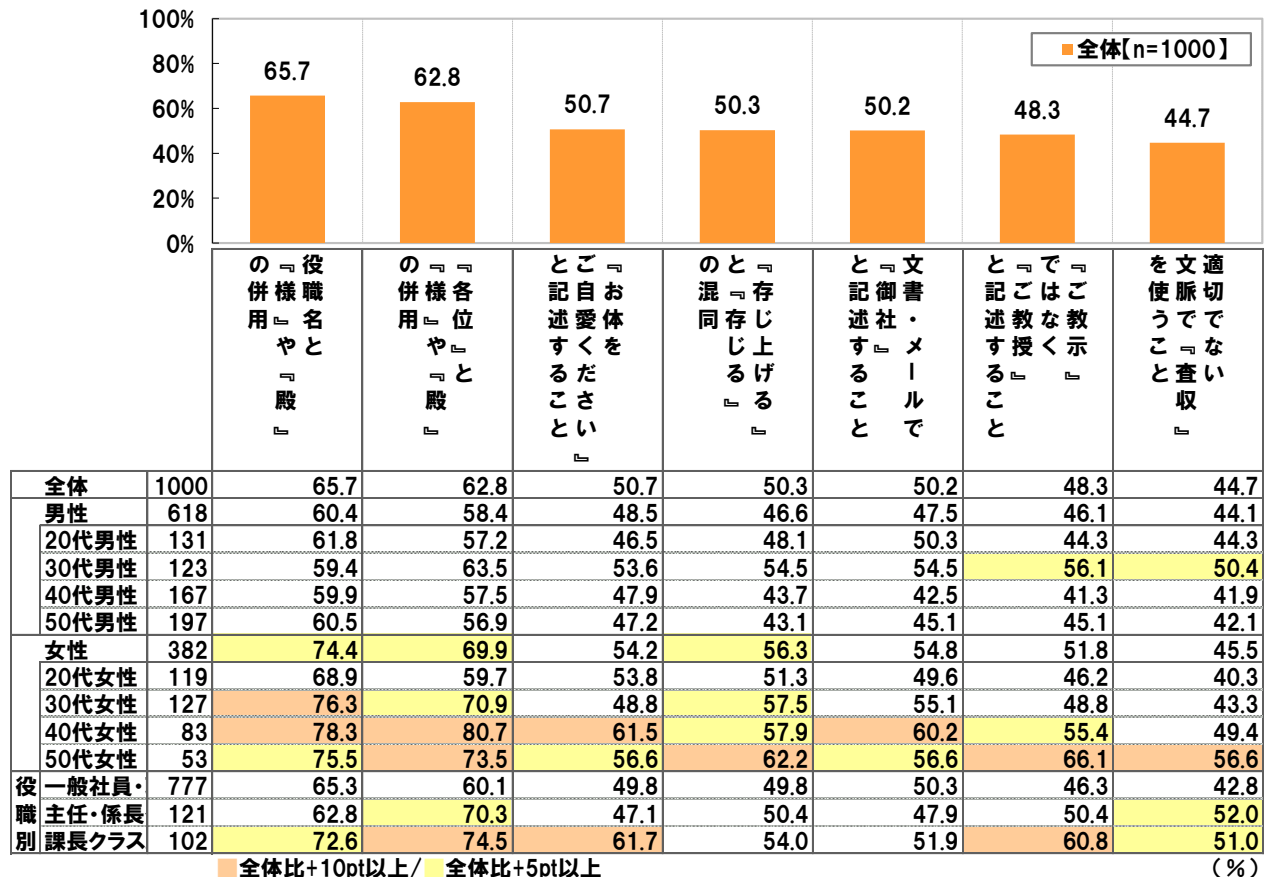
ビジネスパーソンが最近 1 年間でやってしまったミスのトップが敬語となりましたが、ビジネス文書やビジネスメールで言葉の誤用を目にしたというビジネスパーソンは少なくないのではないのでしょうか。

そこで、全回答者(1,000 名)に、ビジネス文書・ビジネスメールでしばしばみられる言葉の誤用を提示し、気になるか、気にならないか聞いたところ、『気になる(計)』(「非常に気になる」と「やや気になる」の合計)が最も多かったのは、「役職名と『様』や『殿』の併用」で 65.7%、次いで、『各位』と『様』や『殿』の併用」62.8%が続きました。“〇〇部長様”や“各位様”といった二重敬称のミスが気になる、というビジネスパーソンが多いようです。そのほか、『お体をご自愛ください』と記述すること(50.7%)や『存じ上げる』と『存じる』の混同(50.3%)、「文書・メールで『御社』と記述すること(50.2%)も気になるというビジネスパーソンが半数以上となりました。

男女別に『気になる(計)』をみると、「役職名と『様』や『殿』の併用」(男性 60.4%、女性 74.4%)や『各位』と『様』や『殿』の併用」(男性 58.4%、女性 69.9%)では男性より女性のほうが 10 ポイント以上高く、その他の項目でも女性のほうが高い傾向がみられました。言葉の誤用に対しては、男性より女性のほうが厳しいようです。

◆ビジネス文書・ビジネスメールでしばしばみられる言葉の誤用について気になるか [各単一回答形式]

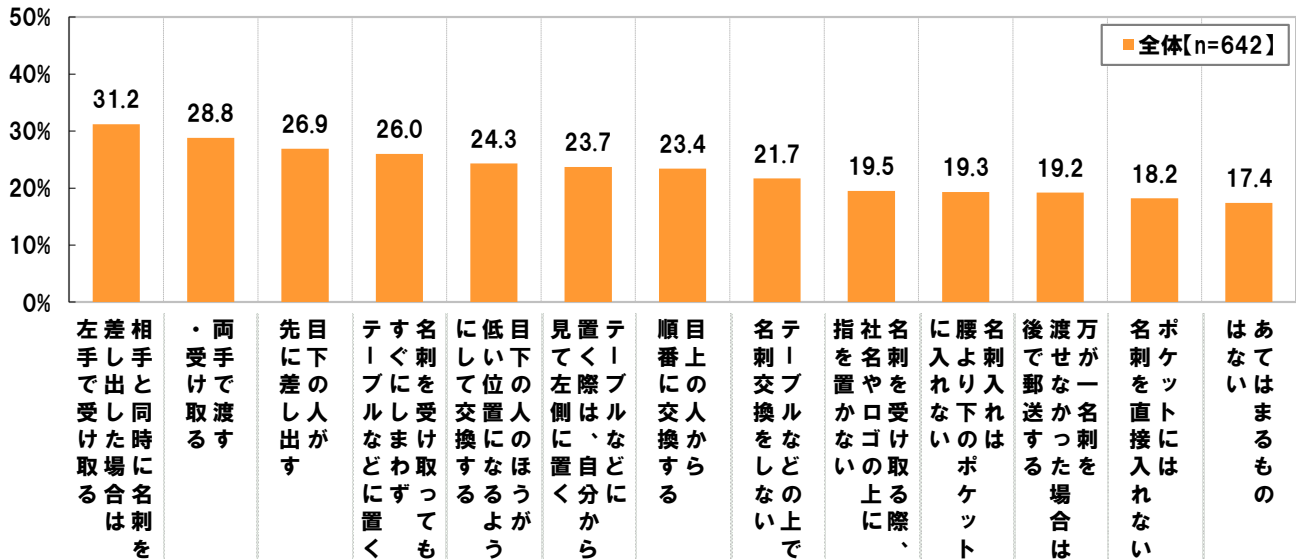
※「気になる(計)」「非常に気になる」と「やや気になる」の合計を表示



また、名刺交換のマナーについても聞きました。

名刺交換のマナーができていのかどうか、第一印象を左右することもあります。新人が間違えてしまいそうだと思うマナーを、これまでに名刺交換をしたことがあるビジネスパーソン 642 名に聞いたところ、「相手と同時に名刺を差し出した場合は左手で受け取る」が 31.2%、「両手で渡す・受け取る」が 28.8%、「目下の人が先に差し出す」が 26.9%で上位 3 項目となりました。名刺の受け渡しの際にミスが発生しやすいと考えるビジネスパーソンが多いようです。しかし、「名刺を受け取ってもすぐにしまわずテーブルなどに置く」(26.0%)や「目下の人のほうが低い位置になるようにして交換する」(24.3%)、「テーブルなどに置く際は、自分から見て左側に置く」(23.7%)、「目上の人から順番に交換する」(23.4%)なども 2 割台で続いており、新人がミスしてしまいそうだと思う名刺交換のマナーは多岐にわたるようです。

◆名刺交換のマナーのうち“新人が間違えそうだ、忘れそうだ”と感じるもの [複数回答形式]
 対象:これまでに名刺交換をしたことがある人



《ビジネスマナーのグレーゾーン》

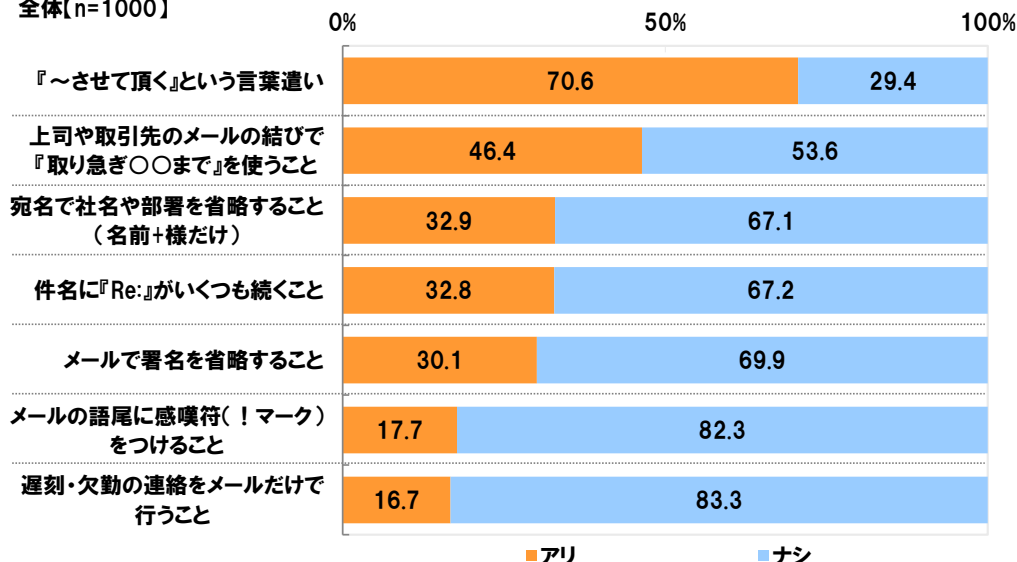
- ◆ビジネスメールでこれってアリ？ナシ？「～させて頂く」は7割がアリ、「語尾に！」は？
「宛名で社名や部署を省略」や「遅刻・欠勤の連絡をメールだけ」は
課長クラス以上のほうがアリ派の割合が高い傾向
- ◆就業時間中に「新聞や経済誌の閲覧」アリ派は4割半、課長クラス以上では6割半がアリ
「緊急性のない私用電話」はナシ派が大多数も1割はアリと回答
- ◆就業時間中のお菓子はどこまでOK？「匂いが漂うもの」と「食べて音が鳴るもの」はNG
- ◆身だしなみのアリ・ナシ「スーツにデジタル腕時計」はアリ、「ブランドロゴが大きく入ったバッグ」は？

全回答者(1,000名)に、ビジネスシーンでよく目にする事柄を提示し、ビジネスマナーとしてアリかナシかを答えてもらいました。

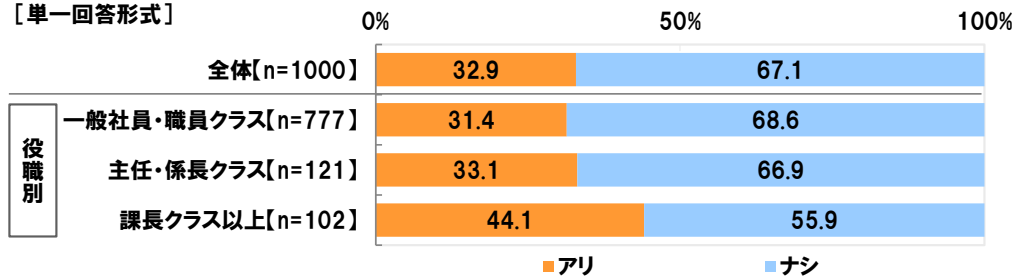
まず、メールに関する事柄について、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うかを聞いたところ、『～させて頂く』という言葉遣いではアリ70.6%、ナシ29.4%と、アリ派が多くなりました。その一方で、「上司や取引先のメールの結びで『取り急ぎ〇〇まで』を使うこと」(アリ46.4%、ナシ53.6%)や「宛名で社名や部署を省略すること(名前+様だけ)」(アリ32.9%、ナシ67.1%)などではナシ派のほうが多くなり、特に、「遅刻・欠勤の連絡をメールだけで行うこと」(アリ16.7%、ナシ83.3%)や「メールの語尾に感嘆符(！マーク)をつけること」(アリ17.7%、ナシ82.3%)では、ナシ派が大多数を占めました。これらは、職場の雰囲気や相手との距離感によって左右される面もあるかと思いますが、行わないほうが無難のようです。

役職別にみると、「宛名で社名や部署を省略すること(名前+様だけ)」(一般社員・職員クラス31.4%、主任・係長クラス33.1%、課長クラス以上44.1%)や「件名に“Re:”がいくつも続くこと」(一般社員・職員クラス30.9%、主任・係長クラス30.6%、課長クラス以上50.0%)、「遅刻・欠勤の連絡をメールだけで行うこと」(一般社員・職員クラス15.6%、主任・係長クラス15.7%、課長クラス以上26.5%)では、一般社員・職員クラスや主任・係長クラスよりも課長クラス以上のほうがアリ派の割合は高い結果となりました。これらのビジネスマナーについては、管理職のほうが寛容のようです。

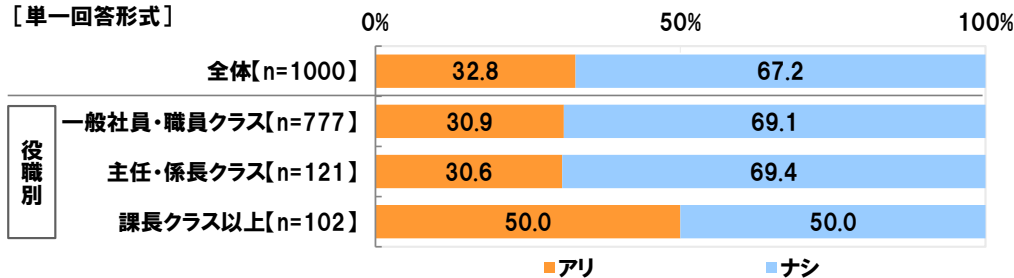
◆メールに関する事柄について、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか [各単一回答形式]
 全体【n=1000】



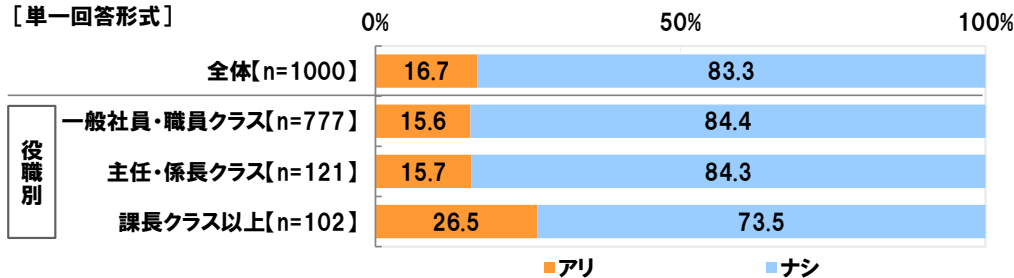
◆宛名で社名や部署を省略すること(名前+様だけ)は、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか
 [単一回答形式]



◆件名に“Re:”がいくつも続くことは、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか
 [単一回答形式]



◆遅刻・欠勤の連絡をメールだけで行うことは、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか
 [単一回答形式]



次に、就業時間中の自席での行動・お菓子の喫食について、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うかを聞きました。

自席での行動についてみると、「デスクの掃除」(アリ 80.1%、ナシ 19.9%)と「社内行事(送別会や慰安旅行など)の計画を立てる」(アリ 66.5%、ナシ 33.5%)では、アリ派が多数となりました。

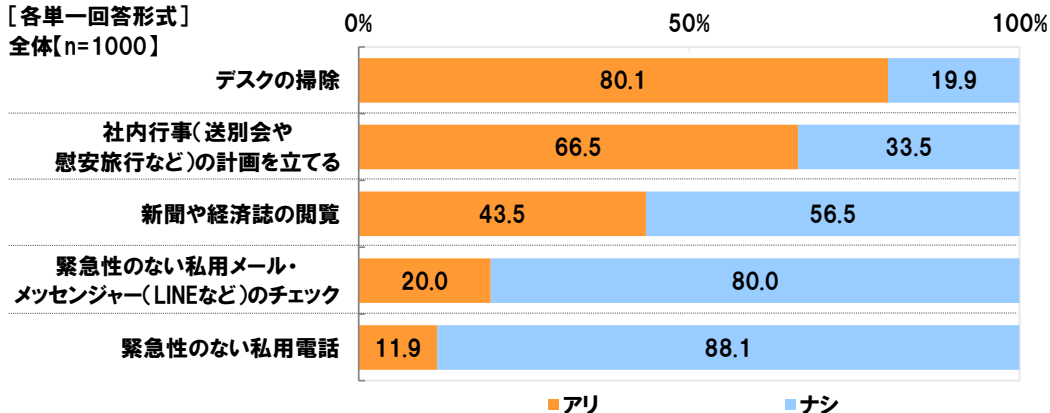
他方、「新聞や経済誌の閲覧」はアリ 43.5%、ナシ 56.5%とナシ派のほうがやや多くなりましたが、役職別にみると、アリ派の割合は、一般社員・職員クラスでは 39.9%、主任・係長クラスでは 48.8%、課長クラス以上では 64.7%と役職が上がるにつれ高くなりました。業務に必要な情報収集かどうかによって意見が分かれる内容ですが、新聞や経済誌で業務に関連する情報を収集している管理職の人は多いのかもしれませんが。

また、「緊急性のない私用メール・メッセージ(LINE など)のチェック」ではアリ 20.0%、ナシ 80.0%、「緊急性のない私用電話」ではアリ 11.9%、ナシ 88.1%となりました。緊急性のない私用の連絡はNGと考えるビジネスパーソンが大半という結果になりましたが、意外にもアリというビジネスパーソンも、緊急性のない私用メール・メッセージのチェックでは 5 人に 1 人、緊急性のない私用電話では 10 人に 1 人の割合でいることが明らかになりました。年代別にみると、アリ派の割合は若い世代ほど高くなり、「緊急性のない私用メール・メッセージ(LINE など)のチェック」では 20 代の 4 人に 1 人(25.6%)がアリ派という結果になりました。

◆就業時間中の自席での行動について、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか

[各単一回答形式]

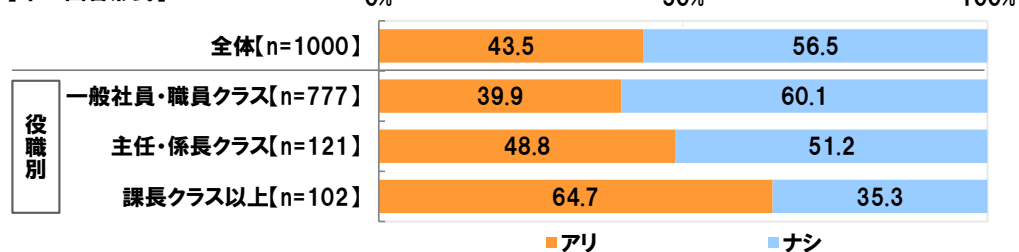
全体[n=1000]



◆就業時間中に自席で新聞や経済誌を閲覧することは、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか

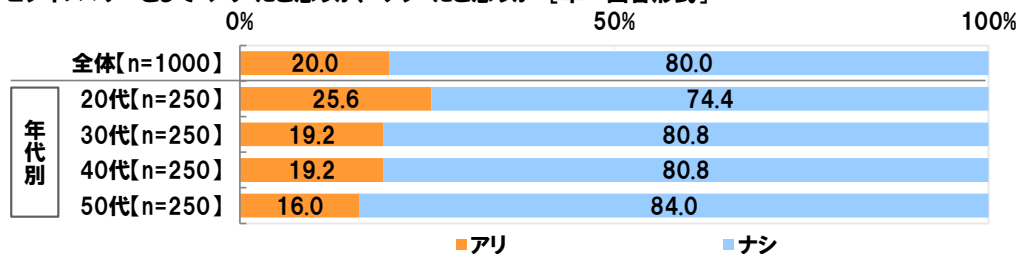
[単一回答形式]

全体[n=1000]



◆就業時間中に自席で緊急性のない私用メール・メッセンジャー(LINEなど)のチェックすることは、

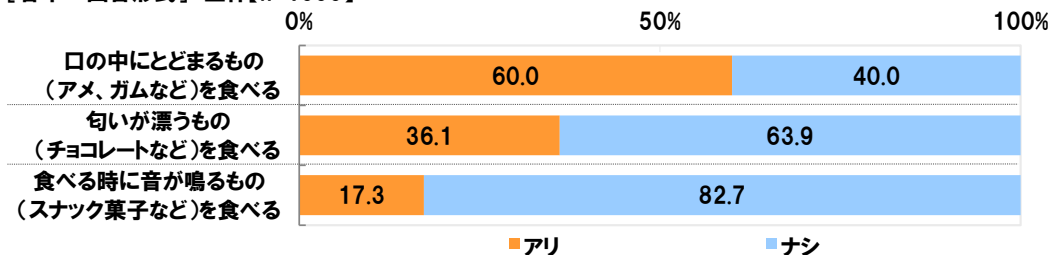
ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか [単一回答形式]



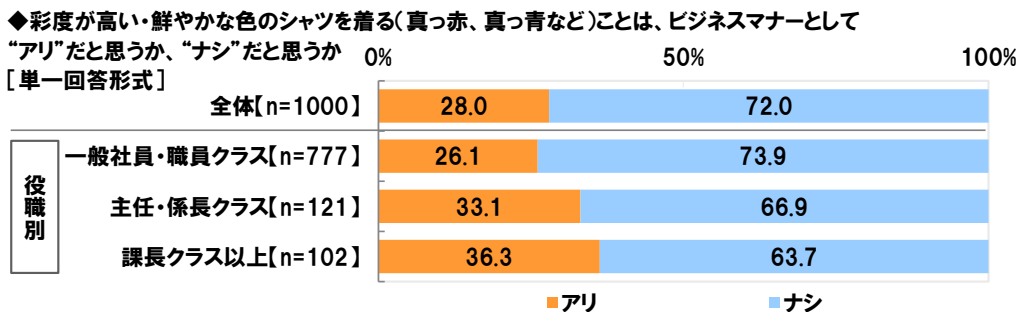
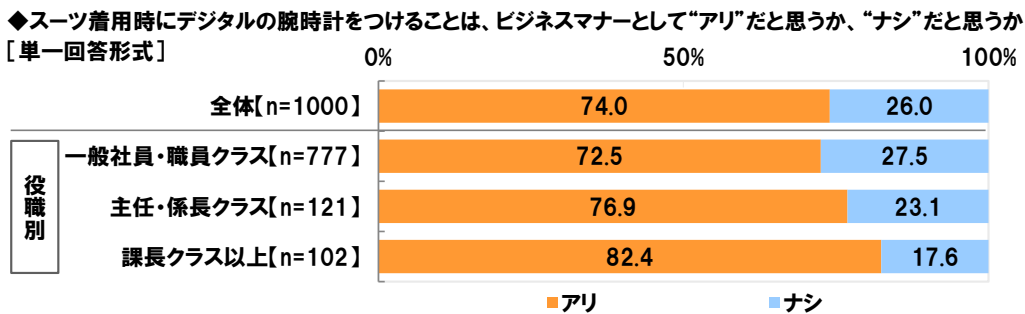
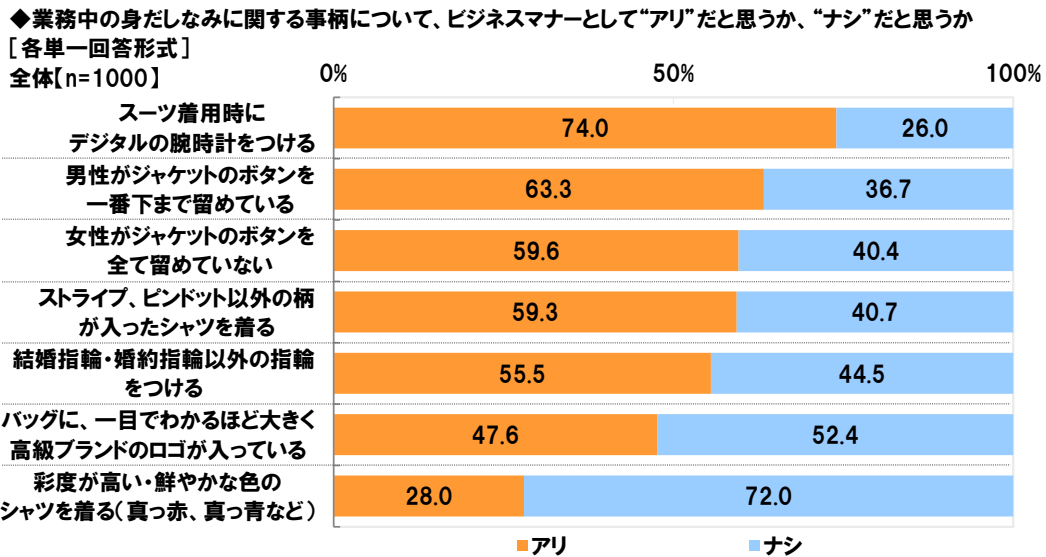
自席でのお菓子の喫食についてみると、「口の中にとどまるもの(アメ、ガムなど)を食べる」はアリ 60.0%、ナシ 40.0%とアリ派が多くなりましたが、「匂いが漂うもの(チョコレートなど)を食べる」はアリ 36.1%、ナシ 63.9%とナシ派が多数となり、「食べる時に音が鳴るもの(スナック菓子など)を食べる」ではアリ 17.3%、ナシ 82.7%とナシ派が多数となりました。匂いや音で周囲の人が気になるものはNGのようです。

◆就業時間中の自席でのお菓子の喫食について、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うか

[各単一回答形式] 全体[n=1000]



また、業務中の身だしなみについても、ビジネスマナーとして“アリ”だと思うか、“ナシ”だと思うかを聞いたところ、「スーツ着用時にデジタルの腕時計をつける」ではアリが74.0%、ナシが26.0%でアリ派がナシ派を大きく上回りました。デジタル時計はカジュアル性が強いいため、スーツ着用時には避けるのが無難といわれることもありますが、ビジネスパーソン感覚としてはアリ派が多いようです。役職別にみると、アリ派の割合は、役職が上がるにつれ高くなりました。また、「男性がジャケットのボタンを一番下まで留めている」(アリ63.3%、ナシ36.7%)や「女性がジャケットのボタンを全て留めていない」(アリ59.6%、ナシ40.4%)、「ストライプ、ピンドット以外の柄が入ったシャツを着る」(アリ59.3%、ナシ40.7%)、「結婚指輪・婚約指輪以外の指輪をつける」(アリ55.5%、ナシ44.5%)でもアリ派が多数となりました。他方、「バッグに、一目でわかるほど大きく高級ブランドのロゴが入っている」ではアリが47.6%、ナシが52.4%とアリ派とナシ派が拮抗する結果となりました。また、「彩度が高い・鮮やかな色のシャツを着る(真っ赤、真っ青など)」ではアリ28.0%、ナシ72.0%とナシ派が多数となりましたが、アリ派の割合は役職が上がるにつれ高くなる傾向がみられました。鮮やかな色のシャツに対しては、管理職のほうが寛容な様子が窺えました。



《ビジネスマナーに関する意識》

- ◆ビジネスパーソンの半数以上が「自分のビジネスマナーはまだまだ」と評価
- ◆親しき仲には？「親交の深い相手ならビジネスマナーのある程度の省略は許される」6割半
- ◆「仕事ができてもビジネスマナーができていなければダメ」6割

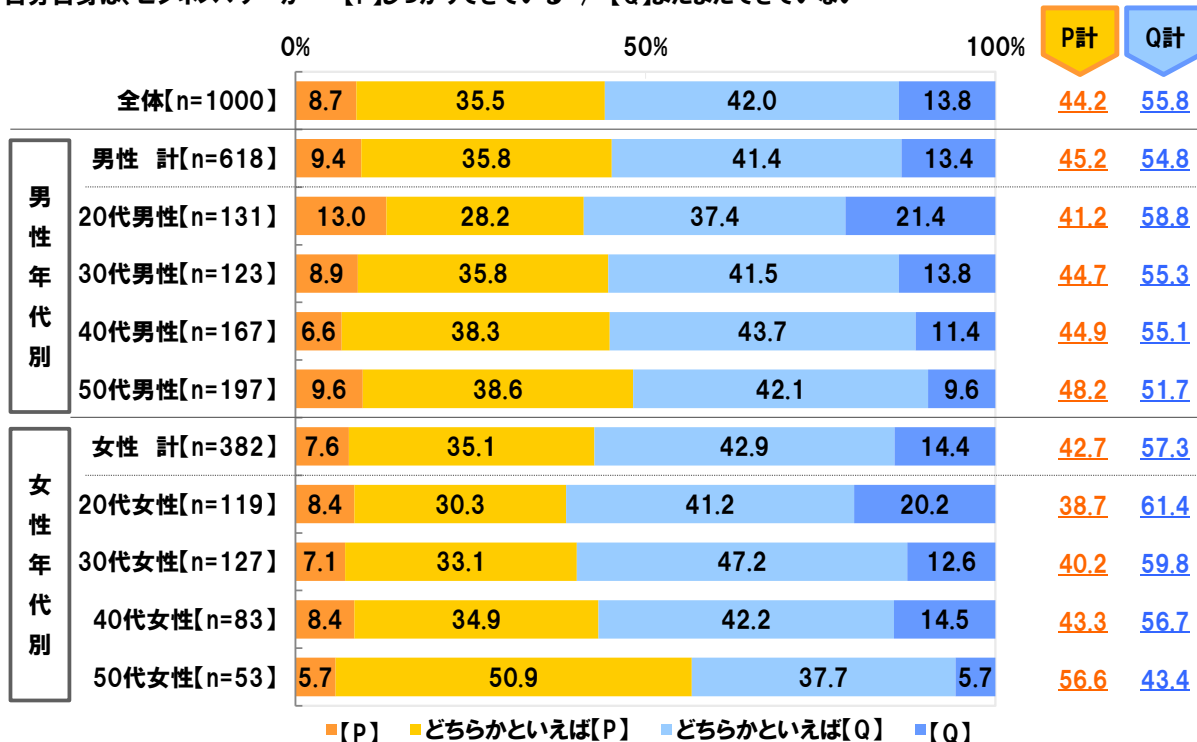
全回答者(1,000名)に、ビジネスマナーに関して、自身の状況や考えを聞きました。

まず、自分自身はビジネスマナーができているかどうかを聞いたところ、『しっかりできている』(P計)は、44.2%、『まだまだできていない』(Q計)は55.8%となり、自身のビジネスマナーをまだまだと評価したビジネスパーソンが多い結果となりました。

性年代別に見ると、ほとんどの性年代層において『しっかりできている』と評価する人より『まだまだできていない』と評価する人の割合のほうが高くなりましたが、唯一、50代女性では『しっかりできている』が56.6%、『まだまだできていない』が43.4%と、『しっかりできている』と評価した人の割合のほうが高くなりました。しっかりできていると評価できるまでビジネスマナーを身につけることは、簡単ではないようです。

◆ビジネスマナーに関して、自身の状況や考えは【P】【Q】どちらにあてはまるか [単一回答形式]

自分自身は、ビジネスマナーが… 【P】しっかりできている / 【Q】まだまだできていない

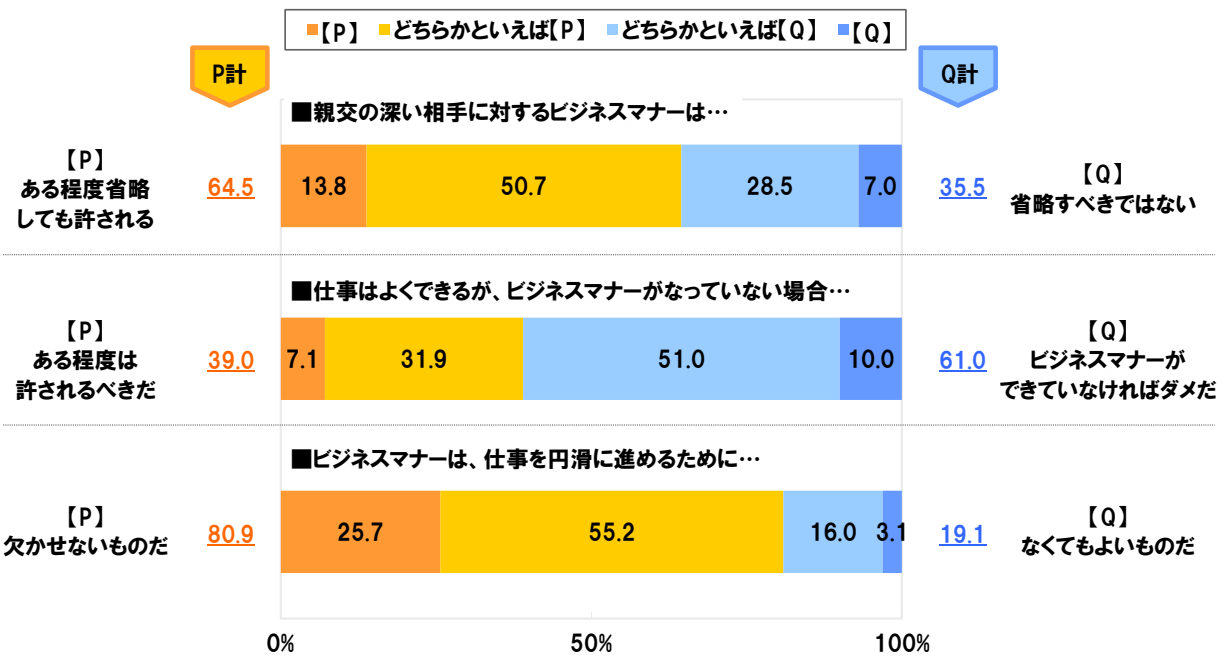


次に、ビジネスマナーに関する考えを聞いたところ、親交の深い相手に対するビジネスマナーの省略については、『ある程度省略しても許される』(P計)は64.5%、『省略すべきではない』(Q計)は35.5%となりました。距離感の近い相手には、ある程度省略しても問題ないとするビジネスパーソンのほうが多いようです。

仕事はよくできているもののビジネスマナーができていないという場合については、『ある程度は許されるべきだ』(P計)は39.0%、『ビジネスマナーができていなければダメだ』(Q計)は61.0%と、どんなに仕事ができてもビジネスマナーはできていないといけないと考えるビジネスパーソンが多数になりました。ビジネスマナーがなければ、周囲の人からの信頼は得られないのではないのでしょうか。

また、ビジネスマナーは仕事を円滑に進めるために必要かどうかについては、『欠かせないものだ』(P計)が80.9%、『なくてもよいものだ』(Q計)は19.1%となりました。ビジネスマナーは仕事を円滑に進めるための潤滑油といえるようです。

◆ビジネスマナーに関して、自身の状況や考えは【P】【Q】どちらにあてはまるか
 [各単一回答形式] 全体[n=1000]



《ビジネスマナーと評価》

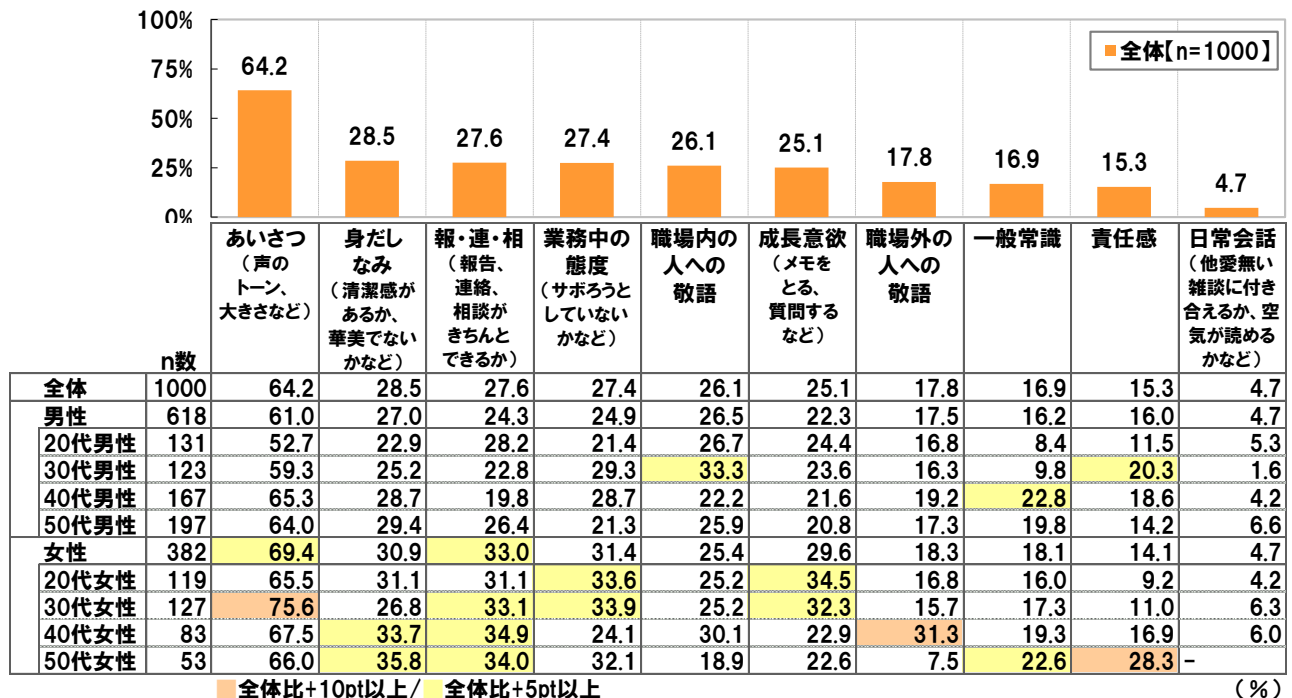
- ◆新人ができていれば高評価につながるポイント！ 3位「報・連・相」2位「身だしなみ」、1位は？
- ◆失敗しても落ち込まない！ 「新人1年目は失敗しながらビジネスマナーを覚えるもの」8割半
- ◆管理職は要注意！ 8割以上が「ビジネスマナーの出来は、尊敬できる上司かどうかの判断基準に」と回答
- ◆ビジネスマナーの出来は出世にも影響!?
「ビジネスマナーができていない部下・後輩は育てる気にならない」課長クラス以上では6割が同意
- ◆ビジネスマナーの出来が企業の存続を左右する!?「ビジネスマナーを疎かにする企業は信用を失う」8割半
- ◆「ビジネスマナーができている人は恋愛対象として高く評価！」女性の約8割

4月に入社し、ビジネスマナーを身につけようと一生懸命な新入社員は多いのではないのでしょうか。

そこで、全回答者(1,000名)に、新人ができていれば高評価につながると思うことを聞いたところ、「あいさつ(声のトーン、大きさなど)」が最も多く64.2%、「身だしなみ(清潔感があるか、華美でないかなど)」28.5%、「報・連・相(報告、連絡、相談がきちんとできるか)」27.6%、「業務中の態度(サボろうとしていないかなど)」27.4%などが2割台で続きました。「あいさつ(声のトーン、大きさなど)」の高さが際立つ結果となり、ビジネスマナーの基本は“あいさつ”だということが改めて感じられました。

男女別にみると、「あいさつ(声のトーン、大きさなど)」(男性61.0%、女性69.4%)や「報・連・相(報告、連絡、相談がきちんとできるか)」(男性24.3%、女性33.0%)では、女性のほうが高い傾向がみられました。

◆新人ができていれば高評価につながると思うこと [複数回答形式] ※上位10位までを抜粋



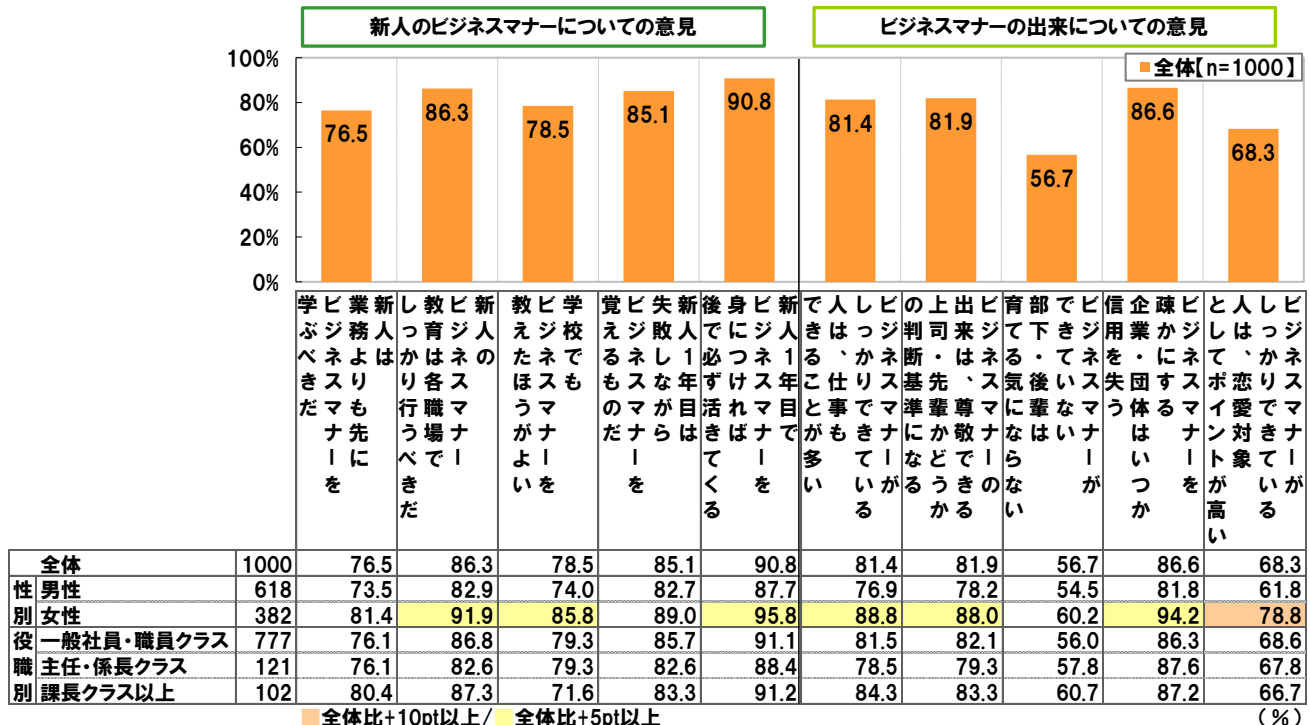
また、全回答者(1,000名)に、ビジネスマナーに関する意見を提示し、どの程度同意するか聞きました。

まず、新人のビジネスマナーについての意見に対する同意率(「非常にそう思う」と「ややそう思う」の合計)をみると、「新人は業務よりも先にビジネスマナーを学ぶべきだ」では76.5%、「新人のビジネスマナー教育は各職場でしっかり行うべきだ」では86.3%、「学校でもビジネスマナーを教えたほうがよい」では78.5%となりました。新人は業務よりもビジネスマナーをまずは身に付けるべきだと考えるビジネスパーソンが4人に3人の割合となり、学校でもビジネスマナーを教えたほうがよいと考えるビジネスパーソンも多いことがわかりました。また、「新人1年目は失敗しながらビジネスマナーを覚えるものだ」では85.1%、「新人1年目でビジネスマナーを身につければ後で必ず生きてくる」では90.8%でした。社会人1年目では、ビジネスマナーで失敗し、気落ちしてしまうこともあるかと思いますが、ビジネスマナーは失敗をしながら覚えるものだと考えるビジネスパーソンが8割半にのぼりました。また、取引先と接する機会が少ないうちは必要性を感じられないこともあるかもしれませんが、新人1年目にビジネスマナーをしっかり身につけたほうがよいと思うビジネスパーソンが多いようです。

次に、ビジネスマナーの出来についての意見に対する同意率をみると、「ビジネスマナーがしっかりできている人は、仕事もできることが多い」では81.4%、「ビジネスマナーの出来は、尊敬できる上司・先輩かどうかの判断基準になる」では81.9%になりました。ビジネスマナーの出来は、優秀なビジネスパーソンかどうかを見分ける判断材料にもなりそうです。また、「ビジネスマナーができていない部下・後輩は育てる気にならない」では56.7%と他の項目に比べると低くはなりましたが、それでも半数以上となっており、役職別にみると、課長クラス以上では60.7%でした。ビジネスマナーの出来が出世にも影響を与えている可能性が窺えます。また、「ビジネスマナーを疎かにする企業・団体はいつか信用を失う」では86.6%になり、ビジネスマナーの出来が、企業や団体の存続をも左右しかねないと考えているビジネスパーソンが多いことが明らかになりました。

そして、「ビジネスマナーがしっかりできている人は、恋愛対象としてポイントが高い」について、同意率をみると、男性では61.8%でしたが、女性では78.8%と男性より20ポイント近く高くなりました。ビジネスマナーの出来は、恋愛対象になるかどうかの判断にも影響しているようです。仕事関係の異性からもてたいと思う男性は、ビジネスマナーができているか、今一度見直してみたいはいかがでしょうか。

◆ビジネスマナーに関する意見について、同意するか【各単一回答形式】
※同意率(「非常にそう思う」と「ややそう思う」の合計)を表示



◆調査概要◆

- ◆調査タイトル: ビジネスマナーに関する調査
 - ◆調査対象: ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする
20～59歳のビジネスパーソン(会社員、公務員・団体職員)
 - ◆調査期間: 2016年4月25日～2016年4月27日
 - ◆調査方法: インターネット調査
 - ◆調査地域: 全国
 - ◆有効回答数: 1,000サンプル(20代・30代・40代・50代の各年代が均等になるように抽出)
 - ◆実施機関: ネットエイジア株式会社
- 調査協力機関: ネットエイジア株式会社

■報道関係の皆様へ■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「メディケア生命調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■本調査に関するお問合せ窓口■

メディケア生命保険株式会社 営業企画部 担当: 半羽、小倉
TEL : 03-5809-8388
受付時間 : 10時00分～17時30分(月～金)

■メディケア生命保険株式会社 概要■

組織名 : メディケア生命保険株式会社
代表者名 : 取締役社長 高尾 延治
設立 : 平成21年10月1日
所在地 : 東京都江東区深川 1-11-12 住友生命清澄パークビル
事業内容 : 生命保険業